

第52回産業医学講習会開催要領

日本医師会では、産業医の資質向上と産業医活動の推進を図るため、平成2年4月に日本医師会認定産業医制度を発足させております。

本講習会はこの制度における認定更新に必要な単位取得のための生涯研修会として位置付けられております。認定産業医の更新のための要件として有効期間（5年間）中に生涯研修（更新・実地・専門）20単位が必要となりますが、認定産業医が本講習会を受講されますと更新研修3単位、専門研修13.5単位（合計16.5単位）が取得できます。ただし、新規に認定産業医を申請するための基礎研修の単位は取得できません。

また、本講習会を3日間受講された方には修了証が交付され、労働衛生コンサルタントの筆記試験が免除になります。

なお、新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、参加者の危険性が憂慮されると判断した際には、本講習会の開催を中止にさせていただく場合もございますので、何卒、お含みおきください。

記

I. 主 催：日本医師会

後 援：厚生労働省、中央労働災害防止協会、産業医学振興財団

II. 開催日：令和2年6月19日（金）～6月21日（日）

III. 会 場：日本医師会館大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

IV. 受講資格：日本医師会会員または日本医師会認定産業医

V. 受講人数：400人

VI. 受講料：日本医師会会員 18,000円（税込み）

日本医師会非会員 27,000円（税込み）

VII. 申込方法：

① 受講希望者は、日本医師会認定産業医ホームページからログインの上、Web申込にて行います。

詳しくは下記URLをご参照ください。

■日本医師会認定産業医ホームページ (<http://www.med.or.jp/doctor/ssi/>)

なお、お申込に関するお問い合わせについては、下記の通り専用ダイヤルを開設致します。

② 申込受付期間は、3月6日（金）9時30分～3月19日（木）23時59分までとし、『抽選』にて受講者を確定します。

③ 当選者につきましては、4月初旬（予定）にお申込み時に登録いただきましたメールアドレスへ当選通知メールを送信致します。本メールを参照の上、期日までに受講料のお支払い手続きをよろしくお願い致します。なお、期日までにお支払いがなかった場合、受講をキャンセルされたものとして取り扱いますのでご注意ください。

④ 入金確認ができ次第、申込完了メールを送信致します。本メールを参照の上、受講票のダウンロードをお願い致します（講習会当日は、必ずご持参願います）。

⑤ 申込完了後のキャンセルにつきましては、返金対応し兼ねますので何卒ご容赦願います。

VIII. 生涯研修取得単位：講習会開催日が有効期間内の認定産業医には次の生涯研修単位を後日発行いたします。なお、新規に認定産業医を申請するための基礎研修の単位は取得できません。

- 【1日目】6月19日（金） 午前の部：更新研修2単位／午後の部：更新研修1単位、専門研修2.5単位
【2日目】6月20日（土） 午前の部：専門研修2.5単位／午後の部：専門研修3.5単位
【3日目】6月21日（日） 午前の部：専門研修2.5単位／午後の部：専門研修2.5単位

IX. 託児所：

講習会開催期間中、日本医師会館内に託児所（無料・定員5名）を設置する予定です。託児をご希望される方は、Web申込時に該当箇所へチェックをお願い致します。なお、事前の申込みがない場合は、託児のご利用はできませんのでご注意ください。

- X. ①申込方法・入金確認等に関する問合せ ： 講習会専用ヘルプデスク TEL 03-6742-0320
②認定産業医制度・運営全般に関する問合せ ： 日本医師会健康医療第一課 TEL 03-3942-6138
※受付時間：平日9時30分から18時00分（土、日、祝日は除く）

第52回産業医学講習会 令和2年6/19（金）～6/21（日）

日 時	講 習 内 容
6/19（金）	
10:00～10:10	挨拶：横倉 義武（日本医師会長） 来賓挨拶：厚生労働省労働基準局安全衛生部長
10:10～11:10	[産業医に必要な法的知識の解説] 1. 最近の労働衛生行政の動向及び安全衛生の基本対策（安全管理概論、マネジメントシステム・リスクアセスメント、災害調査・原因分析） 厚生労働省労働衛生課
11:10～12:10	2. 労働衛生関係法令 厚生労働省労働衛生課
12:10～13:00	昼休み
13:00～14:00	3. 労働基準法施行規則第35条の解説 厚生労働省補償課職業病認定対策室
14:00～15:30	[産業医に必要な実践各論] 1. 作業管理の方法 東 敏昭（産業医科大学学長）
15:30～15:40	休憩
15:40～16:40	[産業医に必要な実践各論] 2. 快適職場形成について 三澤 哲夫（千葉工業大学教授）
6/20（土）	
10:00～11:00	[産業医に必要な実践各論] 3. 情報機器作業・騒音・腰痛の健康管理対策 城内 博（日本大学特任教授）
11:00～12:30	[産業医に必要な健康管理概論] 1. 健康診断と事後措置 堀江 正知（産業医科大学教授）
12:30～13:20	昼休み
13:20～14:20	[産業医に必要な健康管理概論] 2. 健康管理・健康教育の方法（救急措置を含めて） 圓藤 吟史（大阪市立大学名誉教授）
14:20～14:30	休憩
14:30～16:00	[産業医に必要な実践各論] 4. 職場における化学物質対策 角田 正史（防衛医科大学校衛生学公衆衛生学教授）
16:00～16:10	休憩
16:10～17:10	[産業医に必要な産業医学総論] 1. 産業医学総論 相澤 好治（北里大学名誉教授）
6/21（日）	
10:00～11:30	[産業医に必要な実践各論] 5. 職場のストレスとメンタルヘルス対策 黒木 宣夫（東邦大学名誉教授）
11:30～12:30	[産業医に必要な実践各論] 6. 作業環境管理の方法 保利 一（産業医科大学教授）
12:30～13:20	昼休み
13:20～14:50	[産業医に必要な産業医学総論] 2. 疫学概論 山口 直人（労災保険情報センター理事長）
14:50～15:00	休憩
15:00～16:00	[産業医に必要な実践各論] 7. 粉じん障害対策 阿部 直（東海大学客員教授）